

令和7年11月17日
大洲河川国道事務所

愛南町立緑小学校で防災教育を実施 ～「防災文化」の創造を目指して～

愛南町防災教育推進懇談会（※参考1）では、南海トラフ地震・津波や風水災害など大規模な自然災害に対して「防災文化」を創造することを目的とした防災教育を、平成21年度から継続して実施しています。

今年度は2校目として、愛南町立緑小学校を対象とし、防災に関する出前講座や災害の疑似体験などの防災教育を開催します。

1. 開催日時 : 令和7年11月19日（水）13:30～15:00（別紙1参照）
2. 開催場所 : 緑小学校（愛媛県南宇和郡愛南町緑乙3231）（別紙2参照）
3. 対象者 : 緑小学校 全校児童13名及び教職員
4. 実施内容 : ①出前講座「座学：防災学習」（別紙3参照）
②起こり得る災害の疑似体験等（別紙3参照）

※延期とした場合、令和7年12月5日（金）の同時時間帯に変更します。

※当日の防災教育は公開です。取材希望がございましたら（別紙4）にてお申し込みをお願いします。

本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト「NO.1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト」に該当します。

お問い合わせ先（○主な問い合わせ先）

愛南町防災教育推進懇談会 愛南町消防本部防災対策課 TEL：0895-72-0131

防災対策課長 上田 耕平（うえだ こうへい）

防災対策課 主査 吉田 雅俊（よしだ まさとし）

国土交通省 四国地方整備局 大洲河川国道事務所 TEL：0893-24-5185(代)

副所長（道路） 河原 研治（かわはら けんじ）

○計画課長 谷野 祐司（たにの ゆうじ）



防災教育

日 時 : 令和7年11月19日(水) 13:30~15:00
(予備日: 令和7年12月5日(金)の同時間帯)

場 所 : 愛南町立緑小学校
(愛媛県南宇和郡愛南町緑乙3231番地)

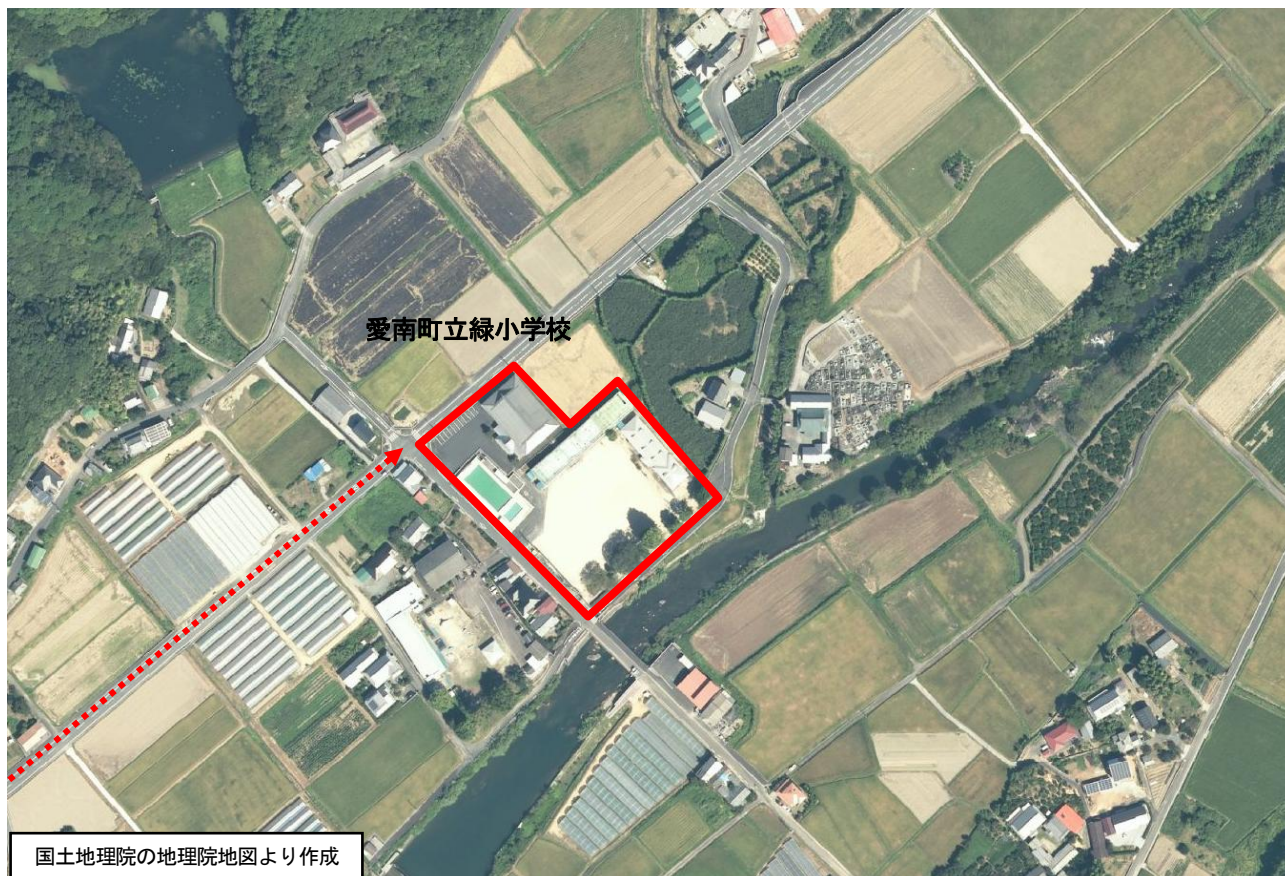
① 緑小学校体育館

② 緑小学校駐車場

時 間	内 容
13:30~14:00	あいさつ ① 出前講座「座学: 防災学習」 大洲河川国道事務所
14:00~14:10	移動、準備
14:10~14:50	② 起こり得る災害の擬似体験等 ◆ 降雨体験装置 ◆ 土石流3D体感シアター ◆ 高所作業車による高さの体感
14:50~15:00	質疑応答 児童感想発表 あいさつ

《開催場所位置図》

愛南町立緑小学校：愛媛県南宇和郡愛南町緑乙3 2 3 1 番地



《①出前講座》

本講座では、地域の自然特性や地域で起こり得る災害について基本的な事項の学習を通して、日常生活に潜む様々な災害リスクを自らが予測し、自ら安全な行動がとれるよう防災対応能力を身につけてもらうことを目的として「出前講座」を行っています。



《②起こり得る災害の疑似体験等》

◆降雨体験装置：《愛称：大粒くん小粒ちゃん》

降雨体験装置「大粒くん小粒ちゃん」は、実際の大雨を体験していただく装置です。ナレーションにあわせて、10mm・30mm・100mm・180mmと徐々に雨量が増加し、雨量ごとの特徴などを紹介していきます。



◆土石流3D体感シアター

土石流3D体感シアターは、土石流が発生する際の予兆や、発生時に起こる現象を、立体映像・立体音響・振動・照明・匂いにより疑似体験していただき、土砂災害への備えに役立てていただけます。



◆高所作業車による高さの体感

高所作業車は、高所での点検作業や異常があった場合の復旧作業等、高所における作業を行う場合に使用します。高さを体感してもらうと共に、実際の南海トラフ地震で想定される津波の高さに目線を合わせることで、起こり得る災害の規模を体感することができます。



国土交通省 四国地方整備局
大洲河川国道事務所 計画課 宛
申込先：(E-mail) skr-oozuka61@mlit.go.jp

愛南町立緑小学校で防災教育を実施 ～「防災文化」の創造を目指して～

取 材 申 込 書

必要事項をご記入のうえ、令和7年11月18日(火)16時までにメールにてお申し込みください。

貴 社 名	
連 絡 先	TEL : E-mail :
取 材 者 (代表者) 氏 名	
取材者人数	人
駐車台数	台

<留意事項>

- ・報道関係の方の取材・撮影は、主催者の指示に従うようご協力をお願いします。
- ・ヘルメット及び長靴等を持参ください。無い場合は、事前にご連絡ください。

《愛南町防災教育推進懇談会について》

◆目 的

愛南町は、災害に脆弱な地勢である上に、地球温暖化に起因した大規模気象災害、また、近い将来南海トラフ地震の発生が危惧されております。

そこで、愛南町防災教育推進懇談会は、これらの危機に対する知恵・公的精神・技能が、親から子、子から孫へと世代間で継承されていく防災地域社会システム、いわゆる「防災文化」を創造することを目的とした取り組みを行っています。

◆構成機関（15機関）

○主宰機関

- ・ 愛南町
- ・ 愛南町教育委員会
- ・ 国立大学法人愛媛大学防災情報研究センター
- ・ 国土交通省 四国地方整備局 大洲河川国道事務所

○賛助機関

- ・ 南宇和郡校長会
- ・ 南宇和郡教頭会
- ・ 愛南町自主防災組織連絡協議会
- ・ 愛南町消防団
- ・ 愛南町連合婦人会
- ・ 愛南町ボランティア連絡会
- ・ 愛南町老人クラブ連合会
- ・ 愛南町民生児童委員協議会
- ・ 南宇和郡公民館連絡協議会

○協力機関

- ・ 愛媛県南予地方局
- ・ 愛媛県教育委員会